

科目名	国際金融システム論特殊講義	科目コード	8013	単位数	2
担当者名	伊藤 正直	開講時期	1 後	開講年次	1年次

● 授業の到達目標及びテーマ

国際金融システムについて、その制度、組織、機能を体系的に把握すること、そのことを通して、国際金融理論の習得を容易にすることを到達目標とする。

● 授業の概要

20世紀の国際金融システムの変遷を概観し、当該期国際金融システムの構造と機能を、歴史的・理論的・実証的に明らかにする。また、この検討を通して、現在の国際金融危機の根因とその克服策を検討する。

● 授業計画

- 1週目 国際金融システムをどのようにとらえるか 課題と方法
- 2週目 金融危機の国際比較(1) 1980年代のアメリカ
- 3週目 金融危機の国際比較(2) 1990年代初頭の北欧
- 4週目 金融危機の国際比較(3) 1997年アジア通貨金融危機
- 5週目 日本の1990年代金融システム不安(1) バブルの形成
- 6週目 日本の1990年代金融システム不安(2) バブルの崩壊
- 7週目 日本の金融システム改革(1) 橋本「6大改革」
- 8週目 日本の金融システム改革(2) 小泉「構造改革」とその後
- 9週目 金融危機の歴史比較(1) 世界大恐慌への道
- 10週目 金融危機の歴史比較(2) 世界大恐慌とブロック経済化
- 11週目 金融危機の歴史比較(3) 昭和恐慌と日本経済
- 12週目 今次金融危機の推移と危機対策
- 13週目 今次金融危機の性格と背景(1) 基軸通貨とは何か
- 14週目 今次金融危機の性格と背景(2) グローバル化と通貨の管理
- 15週目 危機克服に必要なこと

● テキスト

伊藤正直『なぜ金融危機はくり返すのか』旬報社、2010年

● 参考書・参考資料等

後で指定する。

● 成績評価の方法・基準

定期試験および小テストで行う。

● 更新日付

2020/02/25 01:57